

2020年度決算概要

株式会社東邦銀行

1. 経営成績（損益の状況）【連結】

- (1) 経常収益は、長期にわたるマイナス金利政策を背景とした有価証券利息の減少および有価証券売却益の減少を主因として、前年度比5億74百万円減少の58億275百万円となりました。
- (2) 経常費用は、与信関係費用の増加を主因として、前年度比3億90百万円増加の62億363百万円となりました。
- (3) 経常損失は、前年度比8億464百万円減少の40億87百万円となりました。
- (4) 親会社株主に帰属する当期純損失は、経常損失となったことに加え、将来のデジタル化を見据えた店舗再編の方針決定に伴う固定資産の減損損失計上などにより、前年度比7億92百万円減少の46億64百万円となりました。

【連結】

（単位：百万円）

	2020年3月期 (A)	2021年3月期 (B)	増減 (B - A)
経常収益	63,449	58,275	△5,174
経常利益 (△は経常損失)	4,376	△ 4,087	△8,464
親会社株主に帰属する当期純利益 (△は親会社株主に帰属する当期純損失)	2,727	△ 4,664	△7,392

【銀行単体】

（単位：百万円）

	2020年3月期 (A)	2021年3月期 (B)	増減 (B - A)
経常収益	55,996	49,969	△6,027
経常利益 (△は経常損失)	3,888	△ 5,602	△9,490
当期純利益 (△は当期純損失)	2,554	△ 5,531	△8,085

2. 主要勘定の業績【銀行単体】（末残ベース）

- (1) 総預金（譲渡性預金含む）
個人預金・法人預金が引続き順調に推移（+3,706億円）し、前年度末比3,431億円増加し6兆1,395億円となりました。
- (2) 貸出金（含む私募債）
コロナ禍の影響を受けたお客さまへ積極的な経営支援に取り組みましたが、公共貸出の減少を主因に、前年度末比759億円減少し3兆8,645億円となりました。
- (3) 有価証券
金融市場の変動に耐えうる安定的な収益確保のため、有価証券のポートフォリオ再構築に取り組んだ結果、期末残高は前年度末比1,314億円増加し4,953億円となりました。

【主要勘定の業績】

（単位：億円）

	2020/3末	2020/9末	2021/3末	2020/3末増減(率)	2020/9末増減(率)
総預金 (譲渡性預金含む)	57,964	59,363	61,395	+3,431 (+5.9)	+2,032 (+3.4)
うち個人預金	32,706	33,910	34,806	+2,099	+896
うち法人預金	12,506	13,858	14,113	+1,607	+255
うち公金預金等	12,751	11,594	12,475	△ 275	+880
貸出金 (含む私募債)	39,405	40,686	38,645	△ 759 (△1.9)	△ 2,040 (△5.0)
私募債	776	772	750	△ 26	△ 21
個人向けローン	8,235	8,119	8,206	△ 28	+87
うち住宅ローン	7,618	7,535	7,635	+17	+100
有価証券	3,639	3,911	4,953	+1,314 (+36.1)	+1,042 (+26.7)

3. 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は単体で8.85%、連結で9.28%と引続き十分な水準を維持しております。

【銀行単体】

（単位：億円）

	2020/3末	2020/9末	2021/3末	2020/3末増減(率)	2020/9末増減(率)
自己資本比率	8.71%	8.95%	8.85%	+0.14%	△0.10%
自己資本	1,818	1,822	1,759	△59	△62
リスクアセット等	20,878	20,355	19,870	△1,007	△484

【連結】

（単位：億円）

	2020/3末	2020/9末	2021/3末	2020/3末増減(率)	2020/9末増減(率)
自己資本比率	8.96%	9.22%	9.28%	+0.31%	+0.05%
自己資本	1,878	1,886	1,851	△27	△34
リスクアセット等	20,968	20,439	19,942	△1,025	△497

4. 金融再生法開示債権（正常債権除く）【銀行単体】

総与信に対する比率は1.14%と引続き極めて低い水準になっております。

【金融再生法開示債権（正常債権除く）】

（単位：億円）

	2020/3末	2020/9末	2021/3末	2020/3末増減(率)	2020/9末増減(率)
金融再生法開示債権	327	353	445	+117	+91
破産更生債権等	128	141	150	+21	+8
危険債権	148	159	261	+112	+101
要管理債権	50	51	33	△16	△18
総与信比	0.82%	0.86%	1.14%	+0.31%	+0.28%

5. 2021年度通期業績予想

2021年度通期の連結ベースでの業績見通しにつきましては、経常収益586億円、経常利益82億円、親会社株主に帰属する当期純利益53億円を見込んでおります。

銀行単体の業績見通しにつきましては、経常収益504億円、経常利益76億円、当期純利益52億円を見込んでおります。

なお、連結・単体ともに増収増益、黒字転換を見込んでおります。

【業績予想（連結）】

（単位：百万円）

	2020年度 実績 (A)	2021年度 業績予想 (B)	増減 (B - A)
経常収益	58,275	58,700	+324
経常利益	△4,087	8,200	+12,287
親会社株主に帰属 する当期純利益	△4,664	5,300	+9,964

【業績予想（銀行単体）】

（単位：百万円）

	2020年度 実績 (A)	2021年度 業績予想 (B)	増減 (B - A)
経常収益	49,969	50,200	+430
経常利益	△5,602	7,600	+13,202
当期純利益	△5,531	5,200	+10,731

以上